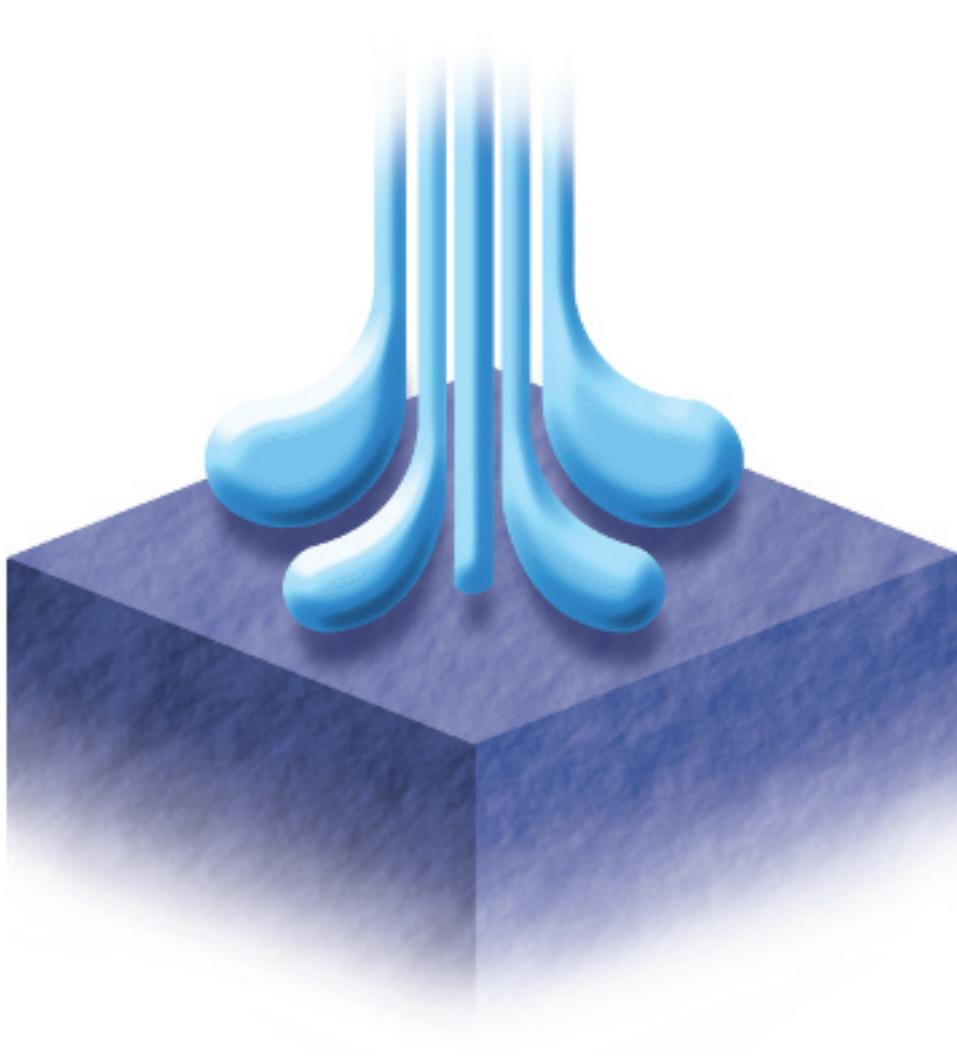


Polymer-modified Cement Waterproofing Membrane

ポリマーセメント系塗膜防水材

ゼット-10



日本化成
NIHON KASEI CO.,LTD.

ポリマーセメント系塗膜防水材



はじめに

Z-10は、防水工事の命である長期耐久性を有した、新しいタイプの高性能塗膜防水材です。作業性を重要視し、広範囲な下地に適応できる環境に優しい商品です。

Z-10は水硬性セメントと無機質系フィラーからなる粉体と長期耐久性に優れた、高性能アクリルエマルジョンの2成分を混合することでエマルジョン中の水分とセメントが水和反応することにより硬化します。これにより高弾性を有したポリマーセメント系塗膜防水層を形成します。

特長

広範囲な下地(旧アスファルト、塩ビシート、ウレタン塗膜、合板、珪カル板、鋼板等、改修工事に最適)に接着する。湿気透過性はウレタン塗膜等よりも優れ、フクレ防止の効果が高い。



長期耐水性に優れた 新タイプの高性能塗膜防水材料

適用部位

- ベランダ、ルーフバルコニー、開口部周り、庇、笠木、トイレ、浴室、厨房、機械室、地下内外壁、駐車場、受水層、浄水場(飲料水可)、斜屋根、屋根
- 合板及びサイディングボード下地等への外壁タイル張りの下地防水層と応力緩和層

●日本道路公団法「橋梁床版用防水層品質試験」合格

おもな施工実績

(500m²以上)

(国内)			中国	上海ヤオハン地下貯水槽	清水建設
神奈川県	川崎共同病院	小川建設	中国	大連キャンノン女子寮	清水建設
神奈川県	建設省川崎共同溝	春本鉄工所	グアム	ホテル日航グアム浴室改修	清水建設
	船渡し上部床工事		パキスタン	PTCプロジェクト大学新築工事	飛島建設
茨城県	利根コカコーラ独身寮	小川建設	サイパン	ハファダイビーチホテル浴室改修	清水建設
東京都	駒場P.J.B		中国	大連栗田工業新築工事	清水建設
東京都	北品川サンハイツ	新日本リフォーム	ナイジェリア	日本領事館	大成建設
茨城県	江沢マンション		ネパール	日本大使館	清水建設
東京都	JR東日本立川寮		中国	大連マイカル新築工事	清水建設
東京都	平野ビル		モンゴル	日本大使館	大日本土木
東京都	都営丸山町住宅		サイパン	ハイアットホテル	清水建設
東京都	ニュー大山サンハイツ	大東企業	中国	大連森ビル	大林組
東京都	東京医科歯科大学改修	戸田建設	中国	大連TDK新築工事	清水建設
東京都	東京商船大学改修	戸田建設	マダガスカル	貯水槽・管理棟Ⅰ・Ⅱ期	大豊建設
東京都	ドラッグストアバイコー	大和ハウス	中国	大連コニカ新築工事	清水建設
千葉県	楡の木台第二住宅改修	熊谷・大林 東急コミュニティー	ボナベ	日本大使館新築工事	大日本土木
		前田建設	台湾	信越半導体工場	鹿島建設
東京都	戸越銀座大関SC	副島塗装	台湾	台湾セメント本社ビル	鹿島建設
東京都	ライオンズマンション田無本町	日新建工	ネパール	日本大使公邸	清水建設
東京都	北千住公園パークハイツ	佐田建設	ミャンマー	サクラレジデンス	鴻池組
群馬県	県立養護学校新築工事	工藤建設	マダガスカル	南部地方給水プロジェクトⅡ期	大豊建設
神奈川県	カナディアン住宅		フィリピン	女性職業訓練学校	飛島建設
(海外)		住友建設	中国	三菱電機北京工場新築工事	竹中工務店
グアム	FMS福三ショッピングセンター	間組	キリバス	日本大使館	大日本土木
ベトナム	チョーライ病院改修工事	三井建設	フィリピン	パラオ発電所	西松建設
モルジブ	オルペリビューホテル	久保田建設	モルジブ	ビューホテル	三井建設
カンボチャ	プノンペン上水道屋上・貯水槽 内部防水工事Ⅰ・Ⅱ期工事		中国	珠海日通国際物流倉庫	清水建設



写真-1 プライマー3倍液塗布



写真-2 Z-10攪拌中



写真-3 Z-10立ち上り部施工



写真-4 Z-10平面施工

STANDARD SPECIFICATIONS

標準施工仕様

(一般屋上防水については特別仕様となりますので、ご相談ください)

A-1

工法

単位mm

ルーフバルコニー

(小面積の独立ルーフバルコニー-30m²程度)

居室

居室

A-2

工法

斜壁(露出)

A-3

工法

斜壁、ルーフバルコニー(非露出)

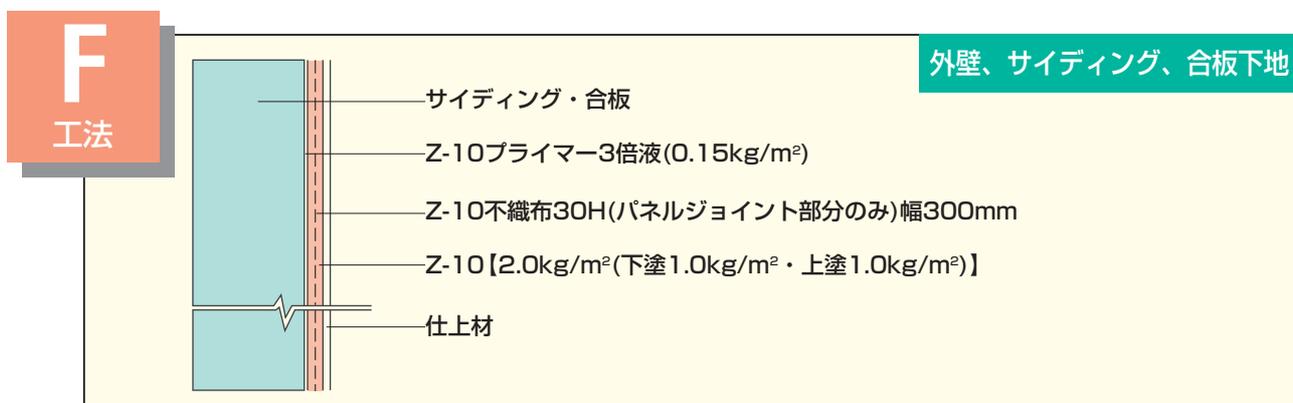
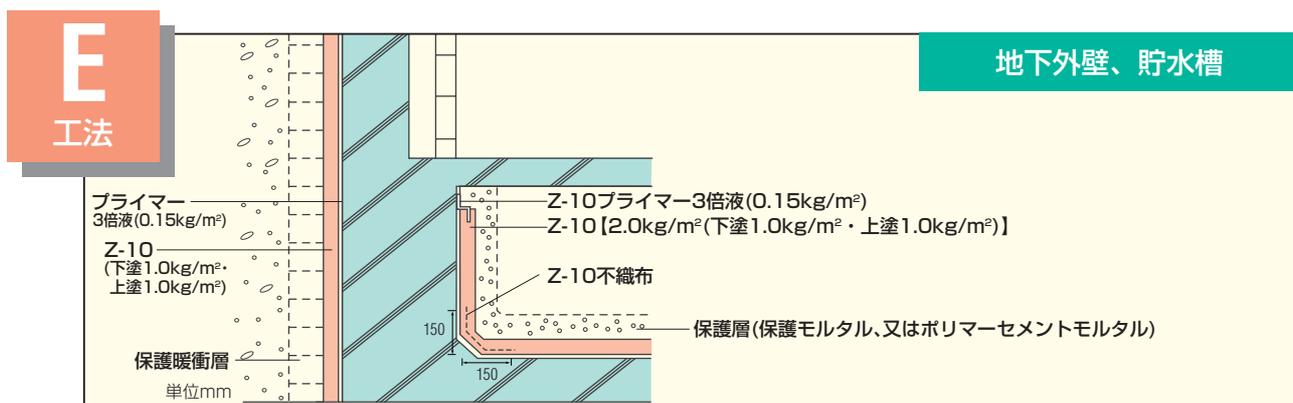
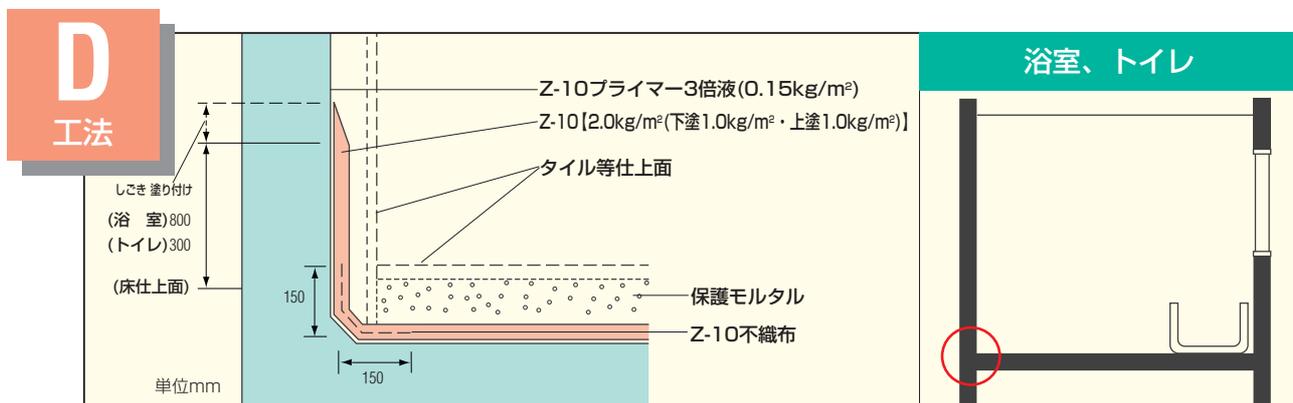
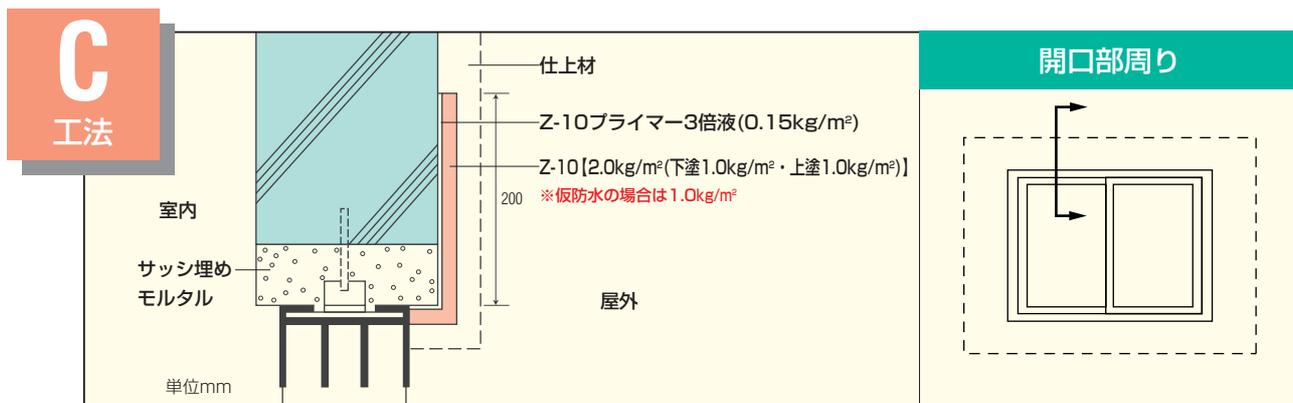
B

工法

バルコニー

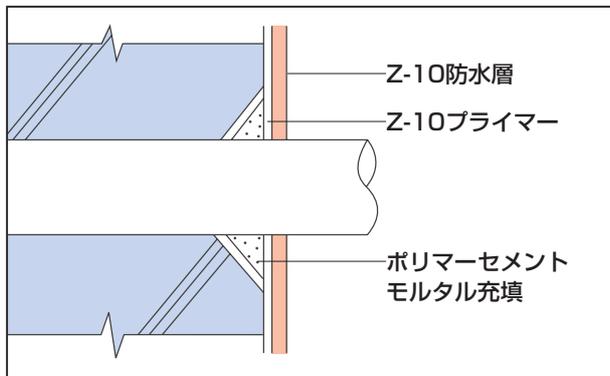
居室

居室

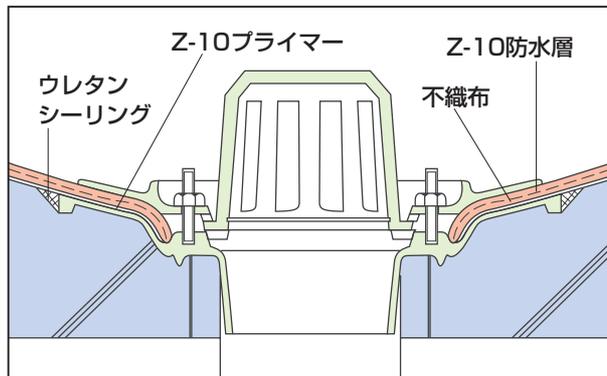


下地処理と各部の納り標準図

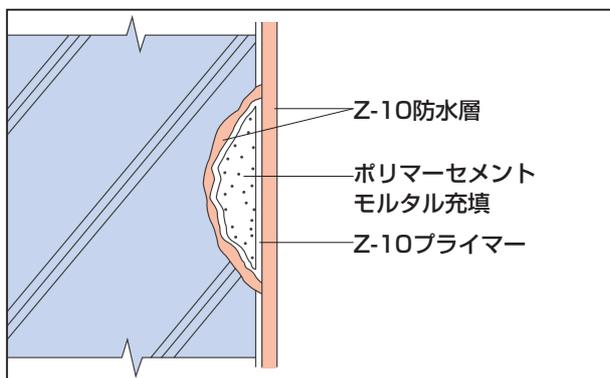
パイプ廻り



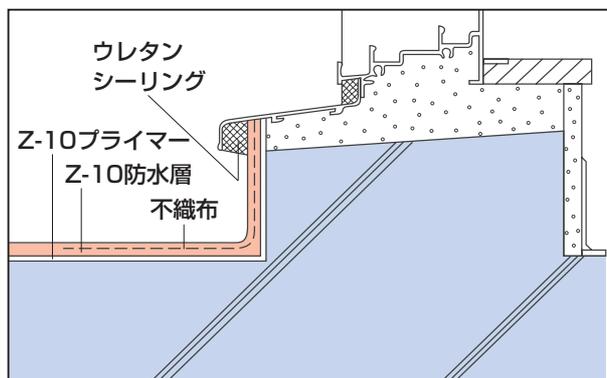
ドレーン廻り



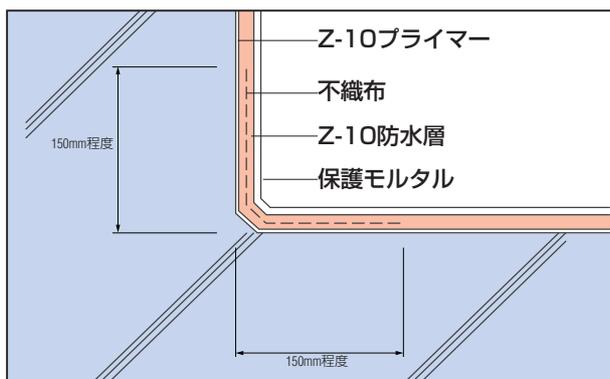
ジャンカ



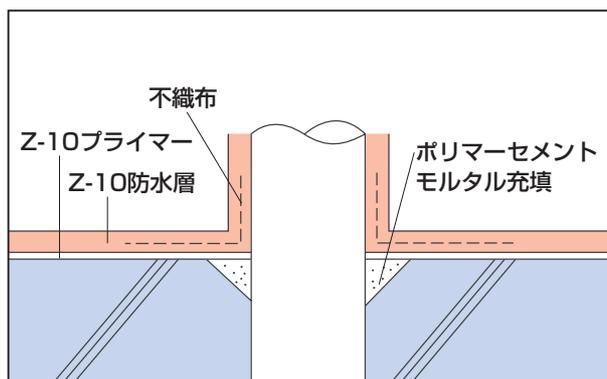
サッシ廻り



貯水槽内部



貫通パイプ廻り



荷姿



トップコート標準色

非歩行用	常備色		特注色			
グレー	グリーン	ブラウン	レッド	シルバー	ブルー	
グレー	グリーン	ブラウン	レッド	シルバー	ブルー	
軽歩行用	グレー	グリーン	ブラウン	シルバー		
グレー	グリーン	ブラウン	シルバー			

備考：色見本は実際の施工面と多少色調の違いがあります。

物 性 ・ 荷 姿 ・ その他

工法と適用箇所

工 法	A-1	A-2	A-3	B	C*1	D	E	F
材 料	使用量kg/m ²	使用量kg/m ²	使用量kg/m ²	使用量kg/m ²	使用量kg/m ²	使用量kg/m ²	使用量kg/m ²	使用量kg/m ²
プライマー	3倍液 0.15	3倍液 0.15	3倍液 0.15	3倍液 0.15	3倍液 0.15	3倍液 0.15	3倍液 0.15	3倍液 0.15
Z-10	下塗り2kg 上塗り1kg	下塗り2kg 上塗り1kg	下塗り2kg 上塗り1kg	下塗り1kg 上塗り1kg	下塗り1kg 上塗り1kg	下塗り1kg 上塗り1kg	下塗り1kg 上塗り1kg	下塗り1kg 上塗り1kg
不織布	下塗り直後 貼り付け	下塗り直後 貼り付け	下塗り直後 貼り付け			入り隅部 巾300mmで貼り付け	入り隅部 巾300mmで貼り付け	パネルジョイント部 巾300mmで貼り付け
水性トップコート 非歩行用		2回塗りで0.3			2回塗りで0.3			
水性トップコート 軽歩行用	2回塗りで0.8			2回塗りで0.8				
適用箇所	ルーフバルコニー	屋根、斜壁、	屋根、斜壁、ルーフ バルコニー、(非露出)、 (保護モルタル等)	バルコニー	笠木、面台、 開口部周り	浴室、トイレ (保護モルタル)	地下外壁 貯水槽内部	外壁パネル タイル張り下地 等

注)*1:仮防水の場合の使用量は1kg/m²

上記工法及び適用箇所以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

荷姿・工法別施工面積

品 名	荷 姿	工法名	施工面積	備 考
Z-10プライマー	18kg/缶入	全工法共通	360m ² /缶	3倍液 1回塗り
Z-10	24kgセット 主 材 7kg×2(缶入) 混和液 5kg×2(缶入)	B・C・D・E・F工法 A-1・A-2・A-3工法	12m ² /セット 8m ² /セット	2回塗り
	43.2kgセット 主 材 25.2kg(紙袋入) 混和液 18kg(缶入)	B・C・D・E・F工法 A-1・A-2・A-3工法	21.6m ² /セット 14.4m ² /セット	
Z-10不織布30H(入隅用) Z-10不織布50H(平場用)	1.05×100mロール	A-1・A-2・A-3工法 D・E工法は入り隅部 F工法はパネルジョイント 部のみに使用	100m ² /1ロール 100m ² /1ロール	Z-10下塗り直後 貼り付け
Z-10水性トップコート 非歩行用	16kg/缶入	A-2・C工法	53m ² /缶	2回塗り
Z-10水性トップコート 軽歩行用	20kg/缶入	A-1・B工法	25m ² /缶	2回塗り

物 性

試験項目(単位)	試験条件	試験値	破断状況*
引張強さ N/mm ² {kgf/cm ² }	標準養生(20℃ 2週養生)	1.0{10.2}	
	水中浸せき(標準20℃ 水中浸せき24時間)	0.8{8.2}	
	ウエザーメーター1000時間後	1.8{18.4}	
破断時の伸び %	標準養生	103.0	
	水中浸せき	113.0	
	ウエザーメーター1000時間後	55.0	
ゼロスパン伸び mm	標準養生 不織布なし	2.3	
	標準養生 不織布あり	9.8	
透水性ml	JIS A 6909 [建築用仕上塗材] B法20℃ 4週養生後	0	
接着強さ N/mm ² {kgf/cm ² }	下地:コンクリート板(20℃ 2週養生)	0.9{9.2}	A8C2
	下地:鋼板(20℃ 2週養生)	1.3{13.3}	A10
	下地:ウレタン塗膜(20℃ 2週養生)	0.9{9.2}	B10
	下地:アスファルト防水層(20℃ 2週養生)	0.3{3.1}	B3C7
	下地:ゴムシート防水層(20℃ 2週養生)	0.6{6.1}	B10
	下地:塩ビシート防水層(20℃ 2週養生)	1.0{10.2}	A3D7

注)*破断状況…A: Z-10内部破断、B: Z-10と下地の界面破断、C: 下地内部破断、D: 下地固定用コンクリート基板内部破断

使用上の注意

- (1)下地処理清掃は、(清掃不足はZ-10の接着不良の原因となるので)入念に行ってください。
- (2)強風時、低温時(気温5℃以下、あるいは施工後気温の低下により凍害を受ける恐れのある場合)には、施工を避けてください。
- (3)施工後、24時間程度は雨にかからないように注意してください。
- (4)Z-10の練り混ぜは、40~60分で使い切る量にしてください。また、使用中で表面に皮張りが生じたときは、皮張り部を取り除き再攪拌してください。
- (5)材料の調合は、セット単位を原則とし、他材料の混入は絶対に避けてください。
- (6)気温の関係から皮張りが早いと予想される場合は、練った製品は速やかに使用してください。練りダルの上に濡れタオルを掛けておくと皮張り防止に役立ちます。
- (7)防水材であるため、使用量を厳守してください。
- (8)練りダルの3個用意してください。1つは材料練り用、1つは清水(使用道具、洗浄用)、1つはプライマー用(使用した道具は速やかに水に漬けてください)



記載されている注意事項は必ずお読みください。
また、本カタログは大切に保存してください。

安全上の注意【応急処置】

粉体が目に入った場合は、速やかに清浄な水で最低15分間目を洗浄した後、直ちに、医師の診断をうけてください。混和液が目に入った場合は、最低15分間目を洗浄した後、直ちに医師の診断をうけてください。

皮膚に付着した場合は、付着した部分を水または温水を流しながら石鹸で洗い流してください。状況に応じて、医師の診断をうけてください。

吸入して気分が悪くなった場合は、速やかに新鮮な空気のある場所へ移動し、水または温水でうがいをしてください。状況に応じて、医師の診断をうけてください。誤って飲み込んだ場合は、多量の水を飲み、吐き出した後、直ちに医師の診断をうけてください。

取扱い上の注意

目、皮膚および衣類に触れないように適切な保護具（保護手袋、保護眼鏡、マスク等）を着用してください。

取扱い後は、顔、手、口等は水で洗浄してください。

輸送上の注意

容器からの漏れ、転倒、落下がないように荷崩れ防止等に配慮してください。

降雨等による水濡れ防止に配慮してください。

冬季の輸送では、凍結しないように配慮してください。

漏出時の注意

飛散した粉末は、掃除機等で吸い取って回収してください。

漏出した液体は、ウェス、砂、オガクズ等に吸収させて空容器に移し、回収して産業廃棄物として処理してください。

廃棄上の注意

未使用の製品、開封後の製品、希釈した材料、器具等の洗浄水を廃棄する場合は、産業廃棄物として適切な処理をしてください。

使用済容器は、製品の用途以外には使用しないでください。

保管上の注意

開封後の材料は使い切ってください。

製品の保管、在庫はセメントと同様の取扱いとし、湿気の少ない場所にパレット等を敷き、床面より離して保管してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。
ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。

特約店



■ 本社営業本部	☎ (03) 3207-8156	FAX (03) 3207-8173
■ 関東支社	☎ (03) 3207-8166	FAX (03) 3207-8175
横浜営業所	☎ (045) 943-0661	FAX (045) 943-0663
東京東営業所	☎ (03) 3522-6951	FAX (03) 3522-6952
東京西営業所	☎ (042) 548-7315	FAX (042) 548-7316
北関東営業所	☎ (0285) 30-7261	FAX (0285) 30-7262
仙台営業所	☎ (022) 292-1725	FAX (022) 292-1726
札幌営業所	☎ (011) 823-3001	FAX (011) 823-3002
■ 中部支社	☎ (052) 324-5558	FAX (052) 324-5565
■ 関西支社	☎ (06) 6315-1331	FAX (06) 6315-1336
岡山営業所	☎ (086) 243-7781	FAX (086) 243-7782
高松営業所	☎ (087) 812-1886	FAX (087) 812-1887
■ 九州支社	☎ (092) 482-0188	FAX (092) 482-0155
広島営業所	☎ (082) 262-2603	FAX (082) 262-2604
熊本営業所	☎ (096) 387-4697	FAX (096) 387-4698
鹿児島営業所	☎ (099) 250-4335	FAX (099) 250-4335
■ 中央研究所・関東工場(埼玉)・関西工場(滋賀)・九州工場(福岡)		

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。



この印刷物は環境にやさしい大豆油インキ及び一部、クリーンエネルギーを使用して生産しております。

2.1-0807.U500